

2014年 2月4日

## 日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 鹿島 静哉

### 1. 概要

|       |                  |
|-------|------------------|
| 地域分類  | 東海コース5歩行         |
| 歩行区間  | スタート地点: JR 清水駅   |
|       | ゴール地点: JR 焼津駅    |
| 実施期間  | 2014年1月23日 ~ 24日 |
| 全歩行距離 | 44.5 km          |

### 2. メンバー表

| No. | 役割・分担 | 氏名    | 年齢  | 歩行日数 | 備考 |
|-----|-------|-------|-----|------|----|
| 1   | リーダー  | 江守 善昭 | 75歳 | 2日   | 5期 |
| 2   | 記録    | 鹿島 静哉 | 73歳 | 2日   | 8期 |
| 3   |       |       |     |      |    |
| 4   |       |       |     |      |    |
| 5   |       |       |     |      |    |

### 3. 歩行の概要

|   | 月日    | 出発地 ~ 到着地      | 歩行距離    | 歩行参加者 | 備考 |
|---|-------|----------------|---------|-------|----|
| 1 | 1月23日 | JR清水駅 ~ 久能山東照宮 | 17.9 km | 江守、鹿島 |    |
| 2 | 1月24日 | 久能山東照宮 ~ JR焼津駅 | 26.6 km | 江守、鹿島 |    |
| 3 |       |                |         |       |    |
| 4 |       |                |         |       |    |
| 5 |       |                |         |       |    |
| 6 |       |                |         |       |    |
| 7 |       |                |         |       |    |

### 4. 参加費

参加者延べ日数 4日 参加費合計 400円

宿泊費 静岡駅前 旅館 静苑 朝食付き4800円 安くて朝食が美味しい宿 054-285-7258

### 5. 歩行の詳細

1月23日(木) 参加者 江守、鹿島 天候 晴

東海道線清水駅改札に8:35に集合。駅前で記念撮影をした後8:50に歩行開始。清水港を左に見ながら国道149号を三保の松原を目指して歩く。10:10三保の松原入口で休憩の後、羽衣の松に11:00に到着。さすがに観光名所だけあって観光客が多い。早速海岸に出て松原越しの富士山を撮影。茅ヶ崎から見る富士山に比べ雪

が少なくまだらな模様。羽衣の松は2代目が海岸近くにあったが既に切り倒され根元近くだけが残っており、3代目は海岸より少し離れて柵に囲まれていた。遊歩道を次の目的地久能山東照宮を目指して歩く。遊歩道は国道150号いちごラインに続いている。この日駿河湾は波もなく穏やかで青々と広がっている。海岸線に沿って歩くが民家が殆どなく、久能山に近づいてくると、イチゴ園が次々と出てくる。こんなに沢山イチゴを作っていて観光客がどれ程来るのかなとちょっと気になる。食べ物屋が全く無いのでイチゴ園で聞き、12:35に漸くラーメン屋に辿り着く。30分昼食後久能山東照宮入口には13:25に到着し、1159段の石段を登る。振り返って見下ろす駿河湾が素晴らしい。500円の入館料を払って1617年に建立された国宝東照宮を見学したが権現造、総漆塗、極彩色の社殿が美しい。日光東照宮より19年前に造られ、江戸初期の代表的建物として平成22年に国宝に指定されたとの事だが国宝指定が最近だった事に驚く。更に400段登って神廟(家康公の墓所)を見学。ロープウェイ久能山駅より14:20発で日本平へ。広大な駿河湾を見渡す大パノラマに感激し写真を撮りながら景観を楽しんだ。16:05発バスで静岡駅に向かう。宿に荷物を置き、駅近くの静岡おでんの店へ。今回の歩行のもう一つの楽しみの静岡在住のワンゲル仲間の7期綾部さん、22期松下さんとの会食は美味しいおでんと焼酎で時間のたつのも忘れた。翌日歩行の難所大崩海岸歩行についての情報も入手するがはっきりとは分からずとにかく現地に行くしかないとの結論。

23日の歩行は久能山下で終わり、17.9kmだった。

1月24日(金) 参加者 江守、鹿島 天候 晴

6:30朝食を戴くがとても美味しい食事に満足。宿賃4800円は安い。静岡駅よりバスで東大谷経由久能山下に向かう。久能山下を8:20歩行開始。国道150号を海岸線に沿って歩くが、この日も駿河湾は波静かで美しい。海岸近くにある登呂遺跡には10:10に到着し、遺跡の見学を行う。安倍川の扇状地形の先端部に位置し、弥生時代の水田跡が戦時中の昭和18年に見つかり、昭和22年~25年に本格的な発掘調査が行われ、稲作を生活の中心とする日本人のルーツを証明するもので、戦後の日本人に勇気と希望を与え、考古学発展の原点となった。小・中学校時代に習った登呂遺跡を初めて見られ感激。博物館を見学し、出土した実物の遺物が展示されており、加工技術の高さを伝える製品を見られた。まいぎり法という火起こしも体験し短時間で火が起こせる事を学習した。

遺跡近くの露店で真赤で直径5cm位のとても大きいイチゴ「紅ホッペ」を1パック300円で売っていたので買う。昼食のそば屋で食後のデザートとして食べたが、その大きさに改めて驚く。少し小さ目を含め8個入っており、二人で食べても食べごたえがあったが、江守さん作イチゴの方が甘いとの事。昼食後11:45出発し国道150号を歩くが段々風が強くなってきた。安倍川の橋を12:45に渡り始めたが、強い風で頭を下げて必死に歩くが渡るのに10分位掛った。安倍川は水量が少なく石とか砂利が多い。13:00コンビニ前で休憩した時、大崩海岸を歩けるか聞かすが、ダメではないかとの事。道々大崩海岸の歩行出来るか聞かすが、不可と言う人が多い。国道150号から県道416号に入ると極端に車の通行が減ってくる。JR用宗駅を過ぎた所にタクシー会社があったので、電話番号をひかえる。行くだけ行ってダメな場合タクシーを呼んで用宗より帰る覚悟。小浜近くで喫茶店の主人に聞くと、通行は不可であるが、峠越えで焼津に出られるとの情報を得て勇気を出して歩く。暫くして絶景石部海上橋を歩く。海に迫った山崩れで旧道は寸断されているのが分かる。大崩海岸の怖さが身近に感じられる。北陸の親不知を思い出す。14:40大崩海岸通行止めのトンネルに到着。入口が完全に閉鎖され入る事は不可。小浜の部落に下りる軽トラの人に峠越えの道について詳細を聞く事が出来た。14:50峠越えの登攀開始。しっかりした道標があり一安心。15:15分岐点があり、花沢方面と浜当目・カンボの宿の分岐でカンボ方面に向かう。道は比較的整備されているが、疲れた後の登りは結構きつい。下りに入っても中々カンボが見えない。16:05漸くカンボ下の広い道に出て一安心。焼津駅を目指して必死に歩き、16:50やっとJR焼津駅に到着した。魚市場はもう終わっており、魚のお土産を買う事も出来ず、17:01発電車で帰る事とした。静岡で新幹線に乗り換え、電車の中で完歩を祝し乾杯した。この日の歩行は26.6kmだった。

以上



1 清水駅前 出発



2 三保の松原と富士山



3 久能山東照宮登山口



4 東照宮登山石段の途中



5 静岡駅前旅館 静苑



6 駿河湾越しの富士山



7 登呂遺跡



8 大崩海岸石部海上橋



9 大崩海岸トンネル前 通行止め



10 小浜からの峠越え



11 焼津駅 到着